光林寺寺報　第32号　令和7年12月12日発行

なまて

नमस्ते ※「なまて」とは・・・インドのあいさつで「おはよう」や「こんにちは」の意味で使われます。
我々の称える「南無」の語源とも言われています。

光林寺 前住職 内室　三井イマ子 逝去のお知らせ
（唯心院東弐房詠雅善大姉）

前住職 内室 三井イマ子が、去る11月8日早朝、光林寺にて永眠致しました。享年99歳でございました。ここに生前のご厚誼に対し、深謝申し上げます。

最近まで元気に生活しておりましたが、2、3日前より食欲が落ち始め、入院を検討していた矢先でした。

死の直前まで、食事や入浴、洗濯など自分のことは自分で行い、御詠歌会の皆さんに囲まれ、孫5人曾孫9人にも恵まれ、幸せな人生であったのではないかと思います。

当寺に嫁いで70数年。様々な苦労もあったとは思いますが、檀家の皆さんや、地域の皆さんに支えられて、ここまで頑張って来られたのだと思います。きっと皆様に感謝して旅立ったものと思います。

日頃から西行の歌のように、「願わくば桜の下にて旅立ちたいものだ・・・」と言っておりました。それは叶いませんでしたが、きれいな紅葉の錦の中、大好きな御詠歌に送られて旅立ちました。春になって桜の花の咲く頃に納骨したいと考えております。

母に代わりまして衷心より御礼申し上げます。

感謝合掌

三井イマ子 遺影

本堂改修工事開始

周知のとおり2030年（令和12年）に林長山光林寺は開山750周年を迎えます。開山750周年を迎えるにあたり、山門の建設を始めとする記念事業を計画しております。

その1つが本堂仏具の修繕、洗浄です。仏具といっても様々で、天井から吊り下がる天蓋（てんがい）や幢幡（どうばん）、瓔珞（ようらく）等の装飾品類から机類やご本尊を奉る須弥壇（しゅみだん）など多種多様にあります。

今回の第一期として秋田県の工房に依頼し、来年6月までかけて修繕していただきます。どんな出来映えになるか楽しみです。

それに伴い、内陣（本堂内一段上がっている場所）からは全ての仏具類が搬出されました。何も無くなって見ると意外と広いと感じました。

ご本尊は本堂正面外陣に壇を設置し、別注の御厨子にお納めして安置しております。普段よりとても間近にご本尊をごらんいただけますので、来山いただいた際は是非ご覧下さい。

↑作業の様子

↑須弥壇の分解

↑現在の本堂

↑御本尊厨子

秋季開山忌 ～ご報告～

11月23日、秋分の日、光林寺恒例の秋季開山忌が行われました。

恒例の御法話は盛岡 教浄寺 副住職 松尾直哉 師にお願いしました。パソコンとプロジェクターを使い映像を交えたとてもわかりやすい御法話でした。

また、今回も当番である南寺林・桜渕・黒沼の奥様方にご協力いただき約150食の「味付けご飯」を作っていただきました。「とってもおいしい」との評判でした。他にも当番の皆様には受付業務や下足番、鐘突きなどご協力賜り心より御礼申し上げます。

また、今回も約30名の御詠歌講員の皆さんが法要前に30分ほど御詠歌の奉詠をしていただきました。

次回春季開山忌につきましても今回のように開催したいと思っておりますので、ご参拝、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

↑教浄寺副住職

↑法話風景

令和8年春季開山忌のご案内

光林寺の春季開山忌を下記日程にて執り行います。
ご家族、ご親戚お誘い合わせの上、お参り下さい。

日時　令和8年4月23日（木）

午前　9時50分　　御詠歌奉詠
午前10時30分　　ご法話
午前11時00分　　開山忌法要

◎開山忌宝物庫一般公開（午前中）

※次回の春季開山忌の塔前（当番）地区は
大瀬川地区の皆様です。よろしくお願い致します。

◎除夜の鐘撞きについて

光林寺では大晦日の23:55頃から0:30頃までにお参りいただいた皆様に、除夜の鐘を撞いていただいています。
例年、大変冷え込みますので、暖かくしてお参り下さい。
また、ご希望の方には御札（阿弥陀如来・熊野権現）を正面玄関にてお授けしております。（元朝参り御志納¥2～3,000）
※積雪・凍結が予想されます。お気を付けてお越し下さい。

◎元朝詣りについて

『元朝詣り』つきましては、例年通り受付させていただきます。
つきましては来山時の「マスクの着用」と「手指の消毒」をお願い致します。
また、誠に恐縮ですが**元旦の受付時間を以下のとおり**とさせていただきますのでご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

☆31日午後11時30分～元旦午前2時
☆元旦午前5時～

写経体験してみませんか！

光林寺では、毎月第1日曜日の朝7時から写経の会を開催しております。
写経とは心静かに落ち着かせ、一字一字お経の文字を書き写すものです。
昔から写経は大切な修行であり、大きな功徳があると言われています。
目的は色々あるのですが、供養のためであったり、願掛けの為であったり、心の修養の為などが考えられます。
よく、字が下手だから・・という方がいますが、上手い下手は関係ありません。
丁寧に集中して書くことが大切です。お手本をみながら書いていると、自然にきれいな読みやすい字になっていくものです。

◎日時　毎月第1日曜日の朝7時から8時頃
◎会場　光林寺
◎持物　・自分の使う筆、筆ペン、ボールペン等
　　・手本や用紙は用意します。
　　・数珠をお持ちください。
◎経費　無料です。

お気軽に参加してみませんか？
予約・参加費、不要!!
継続できなくても結構です。
都合の良い時にご参加下さい
◎ご参加の方には季節の御朱印を差し上げます

1～3月は休会致しますので
次回は4月5日（日）です。